



深読み 役者絵展

2020年1月6日(月) ▶ 1月24日(金)

開場時間 9:30-17:00 ※土・日・祝は休館。18日(土)のみ開館。

立命館大学 衣笠キャンパス

アート・リサーチセンター1階 展示室

入場無料

関連イベント

役者絵の摺り実演

日時 2020年1月18日(土)
14:00-16:00(終了予定)

会場 立命館大学 衣笠キャンパス
アート・リサーチセンター3階 会議室



深読み 役者絵展

江戸時代に生れた浮世絵は、絶大な人気を誇り、明治時代に至るまで、数多くの作品が制作されました。その中でも、歌舞伎を題材にした「役者絵」は、その過半を占めるほど、数多く残されています。役者絵は、歌舞伎の上演ごとに、一つの演目に対して複数の作品が制作されました。同じ演目の場合、上演時期による演出の変化や、絵師の違いによる描き方の“相違”が表れます。

本展覧会では、立命館大学アート・リサーチの所蔵品を中心に、とくに歌舞伎の代表作である「菅原伝授手習鑑」「義経千本桜」「仮名手本忠臣蔵」「助六所縁江戸桜」「勸進帳」「東海道四谷怪談」「青砥稿花紅彩画（弁天小僧）」「京鹿子娘道成寺」の八演目を選定して展示し、役者絵の上に現れる相違に注目します。それぞれの役者絵を演出、表現などの視点からその特徴を「深読み」して解説していきます。



『仮名手ほん忠臣蔵 大序より大切まで』
立命館 ARC (arcBK02-0168_06)



『團扇絵画帖』
立命館 ARC (arcBK06-0004_061)



『日本市川三筋之巻物』
立命館 ARC (arcHS03-0007-2_19)



『京かのご娘道成寺』
立命館 ARC (shiUY0106)

関連イベント

役者絵の摺り実演

参加費無料

日時：2020年1月18日(土) 14:00-16:00 (終了予定)

会場：立命館大学アート・リサーチセンター3階 会議室

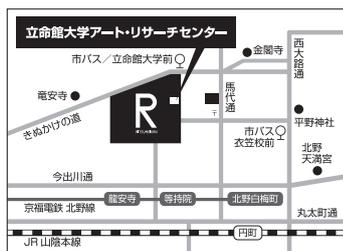
京都の佐藤版画工房の経験豊富な摺師の方に、アート・リサーチセンターが所蔵する役者絵(吉川観方画・権太)の“本物”の版木を使い、摺り上げます。

なお、本作品については、ARCが初期段階で摺られた版画作品も所蔵していますので、摺り上がった作品と比較することもできます。

詳細はホームページをご確認ください。 <http://www.arc.ritsume.ac.jp>



観方創作版画第壹集「河内屋の権太」 吉川観方
立命館 ARC (arcSP02-0524)



アクセス

- JR・近鉄京都駅より
市バス 50・快速 205・JRバス「立命館大学前」下車
- 阪急電車西院駅より
市バス快速 202・快速 205「立命館大学前」下車
- 京阪電車三条駅より
市バス 12・15・51・59「立命館大学前」下車

- URL <https://www.arc.ritsume.ac.jp/lib/vm/2019UKIYOE2/>
- 主催 立命館大学アート・リサーチセンター
- 企画 立命館大学日本文化情報学専攻 芸術ゼミ
- 連絡先 立命館大学アート・リサーチセンター事務局
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 e-mail: arc-jimu@arc.ritsume.ac.jp